



GlobalCast Co.,Ltd.
Impression & Thanks

NEWS RELEASE

2019年7月19日
株式会社グローバルキャスト

ICT教育の「G-VaLEd(ジーバレッド)」・「アビバキッズ」、 2020年のプログラミング教育必修化に向け、教育現場へのさらなる寄与のため 新体制「バレッド」・「バレッドキッズ」へとリニューアル

—10月1日(火)より全教育事業のブランドを統一、ブランド全体で子どものICT教育を推進—

自社教育サービスブランド「G-VaLEd(ジーバレッド)」(運営 株式会社グローバルキャスト・所在地 愛知県名古屋市中村区・代表取締役 川口英幸)は、教育事業を今後さらに強化していくために、全教育事業のブランドを統一した新体制「バレッド」に移行いたします。また、それに合わせ、全国に展開していたパソコン教室「アビバキッズ」も「バレッドキッズ」へと変更いたします。



■これまでの取り組み

2020年の小学校教育での必修化を受け、プログラミング教育への関心は年々高まっています。教育サービスブランド「G-VaLEd」では、子ども向けICT教育で24年の実績がある「アビバキッズ」にて、プレゼンスキル教育・プログラミング教育のカリキュラムを提供する教室を全国に展開、コンテンツの開発を行っております。その実績が認められ、2018年には、名古屋市教育委員会の「学力向上サポート事業」の委託を受け、名古屋市立天白小学校にてプログラミング授業のサポートや導者への教育研修などを行いました。また、プログラミングに関わる親子や、先生に向けたメディア「バレッドプレス」は、始動から4ヶ月で月間読者数10万人を突破しております。また、プレゼンスキルやプログラミングスキルを競う「子どもみらいグランプリ」は、2007年から始まって今年で13回目の開催となり、今年は、宮城県から沖縄県まで各地から1400人が参加し、述べ2万人となるなど、規模も年々拡大しております。



「子どもみらいグランプリ 2019」の様子

■体制の変更に至った背景

近年、消費行動が「モノ」から「コト」へシフトしている中で、教育事業でも、「コト＝経験」である、「学び」や「体験」がより重視されると考えられます。また、2020年以降、新学習指導要領の開始や新しい大学入試制度など小・中・高校の学校教育における変革が起きていきます。今回、こうした消費行動の変化、教育の変化に対応し、より一層広い視点で教育サービスをとらえた事業展開を行うために、グローバルキャストで展開している教育事業の全ブランドを統一した新体制「バレッド」に移行する運びとなりました。また、長い間多くの方に信頼していただき、大切にしていたパソコン教室「アビバキッズ」のブランド名も、同じ名称を冠した「バレッドキッズ」に変更し、教育ブランド「バレッド」全体で、子どもの教育領域を盛り上げていくことを目標としています。

■新ブランド名「バレッド」とロゴマークについて

「バレッド」には価値と教育という意味が込められています。また、ロゴマークは花のつぼみをイメージしており、バレッドのサービスを受けたお客様、一人ひとりのつぼみが花咲くようにという願いが込められています。「情熱」を表す赤色、「自由」を表す青色、「輝く太陽」を表す黄色でデザインされています。



【会社概要】

グローバルキャストは、業種特化型BPO事業と教育事業の大きく2つの事業を展開しています。業種特化型BPO事業では、クライアントの業界に最適化した、通信・エネルギー・保険など様々な生活インフラや暮らしの支援サービスを消費者に提供しています。教育事業では、教育サービスブランド「G-VaLEd(ジーバレッド)」のもと、ICT教育を中心に、子どもの将来の選択肢を拡げられる教育を提供しています。

会社名 : 株式会社 グローバルキャスト
代表者 : 代表取締役 川口英幸
設立 : 2008年2月20日
資本金 : 88,675,000円
事業内容 : 業種特化型 BPO サービス事業
 └ダイレクトマーケティング
 └コンタクトセンターソリューション
 └多言語コミュニケーション
 └デジタルマーケティング
 教育・人財開発事業

所在地 : 愛知県名古屋市中村区平池町 4-60-12 グローバルゲート 14F
URL : <http://global-cast.jp/>

【一般のお客様からのお問い合わせ】

株式会社グローバルキャスト コーポレート営業グループ
教育事業担当／沼田・佐々木
MAIL: t.numata@global-cast.jp / TEL: 03-6271-9088